

つれづれぐさ
徒然草

けんこうほうし
兼好法師

八つやになりし年とし、父ちちに問といていわく、「仏ほとけはいかな
るものにか候そうろうらん。」と云いう。父ちちがいわく、「仏ほとけに
は、人のなりたるなり。」と。

また問とう、「人ひとに何なにとして、仏ほとけにはなり候そうろうやらん。」
と。父ちちまた、「仏ほとけの教しよえによりてなるなり。」と答こたう。

また問とう、「教しよえ候そうろいける仏ほとけをば、何なにが教しよえ候そうろい
ける。」と。また答こたう、「それもまた、さきの仏ほとけ
の教しよえによりて、なりたもうなり。」と。

また問とう、「その教しよえ初はじめ候そうらいける第一はつだいの仏ほとけは、
いかなる仏ほとけにか候そうらいける。」と云いうとき、父ちち、「空そらよ
りや降ふりけん、土つちよりやわきけん。」と云いいて、笑わらう。

「問といつめられて、え答こたえずなりはべりつ。」と、諸しよ
人にんに語かたりて興きようじき。